



まき ほんよう
槇の本葉

上牧第三小学校 学校だより

2023(令和5)年
3月16日(木) No.11
発行責任者 大河内 渡



6年生を送る会

コロナ禍における実施ではありましたが、これまでの2年間の実績を踏まえ、発表学年は体育館で実際に披露し、その他の学年は教室でライブ中継を観るという形で実施しました。多少の機械トラブルはありましたが、6年生の目の前で実際に出し物を披露し、これまでの感謝とお別れの気持ちを直接伝えられたことは、非常に良かったと思っています。

どの学年のパフォーマンスも、創意工夫され、とてもあたたかく、素晴らしい発表でした。本番でしか味わえない緊張感のある体験は、子どもたちの成長につながったと思っています。

4年 いつだって! ~あしたへみらいへ~



合奏と合唱、どちらも気持ちが一つになっていた発表でした。

1年 ありがとう6年生



ありがとうの感謝が言葉とかわいいダンスに込められた発表でした。

3年 3キュー ~ありがとうのおくりもの~



全員の息がぴったりと合っていて、引き込まれる朗読の発表でした。

2年 フレ!!フレ!!6年生



元気いっぱい、これからに意欲をもらえる応援エールの発表でした。

5年 クイズ!6年生に聞きました!



アンケートを楽しいクイズにし、6年生のことが分かる発表でした。

6年 6年間の思い出 ~Happy Smile Thank You~



楽しい6年間の思い出と圧巻の演奏に、さすが6年生の発表でした。

一年間、ありがとうございました

この春から、コロナ禍における様々な制限が解除されるようで、年度の終わりとともに新型コロナウイルスの方も一区切りを迎えようとしています。新米校長でしたが、保護者の皆様のおかげで、何とかコロナ禍の制限のある中での学習活動や行事をいろいろと実施することができました。

この3年間を振り返ってみると、ICT 機器の導入など、これからも教育活動への変化や影響をおよぼすものもありますが、何よりも人と人とのつながりや、一緒に活動し体験を共有することの大切さを改めて感じました。

「温故知新」、コロナ明けは、これまでの三小の良いところを継承しつつ、子どもたちにとってより良いものを求めて新たなことにもチャレンジしていきたいと思えます。これまで同様、本校の教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

本当に、この一年間、ありがとうございました。心より、感謝申し上げます。